

# 歩行者を守る本格的な取組が必要です

## 第11次交通安全計画案の審査

市の第11次交通安全計画案が16日の総務常任委員会で示され、審査が行われました。

今回の計画案は、2021年度から2025年度までの5年間の計画期間です。交通安全のための施策を総合的かつ計画的に推進するとして、道路交通環境の維持・整備、安全運転の確保、救助・救急活動の充実など6分野の施策を示しています。

防災危機管理部長が計画案について説明した後、委員からは、「第10次までの計画をふまえて、今次の計画で新たにとりくむべきものは何か」「事故原因別の発生件数がわかるようにすべきだ」「横断歩道などの白線が消えているところがある。路面標示についても明示してほしい」「ドライブレコーダー購入補助についても目配りを」などの発言が相次ぎました。

私は、歩行者を守る本格的な取組が必要との立場から、「交通事故の特徴は、歩行者と自転車乗用中の事故が多いことと、生活道路での事故多発だ。過去4年間（2017～2020年）の交通事故死者27人のうち、歩行中と自転車に乗っているときの死者は14人で51%を占めてい

る」「通学路のうち、歩道のない区間の距離とその割合をききたい。また、防護柵の設置基準が平成16年（2004年）が示されているが、市内でこれに該当するところはどれくらいあるか」「昨年12月～今年1月の大雪の検証が行われているが、今回の計画に反映されたか」「交通安全計画はよくできているが実施計画を策定し、計画を確実にやっていくべきだ。例えば、安全運転サポート車の促進では購入助成を何年度に行うなどと書けば、計画は進むはずだ」などと質問しました。

私の質問に対して市側は、「求められた数値は手持ちにない。後日、明らかにする」「昨年12月から大雪の検証を踏まえ、今次の計画では、除雪、消融雪設備の充実などを新たに入れた」「実施計画の策定については考えていない。安全運転サポート車についての購入助成も考えていない」などと答えました。

今後、市では8月20日からパブリックコメントに取り組み、交通安全対策会議を経たのち、10月下旬には第11次計画を明らかにするとしています。



### 10日の強風被害

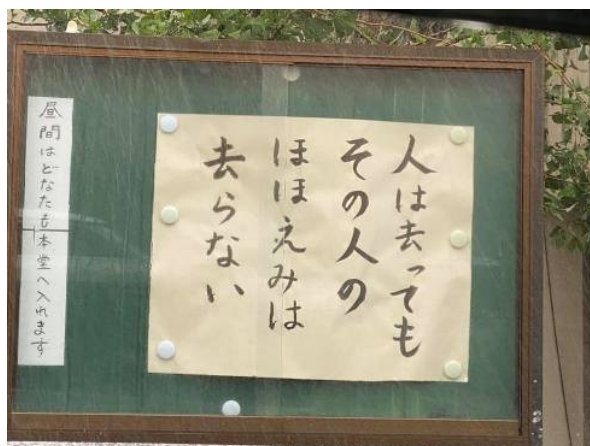
虫生岩戸、長浜で浜茶屋のトタン屋根がはがされたり、一部損壊などの被害が出ました。また、柿崎区の上下浜、直海浜などで倒木が4件発生しました。



【クガイソウ】再掲。オオバコ科の多年草。漢字で書くと「九蓋草」です。茎は円形で直立しています。また葉は4～8枚が輪生しています。花期は7月～8月で、薄22紫色のきれいな花を咲かせます。まだ咲いているところがあるかも知れません。花言葉は「明るい家族」。写真は7月15日、大島区板山にて撮



7日の越後よしかわやっただ祭りは稲穂竿灯だけで実施されました。でも竿灯は地域の人たちの心を明るくしてくれました。良かったです。



お盆前、柿崎区にある浄土真宗本願寺派寺院、浄善寺の掲示板を見てきました。掲示板には、「人は去ってもその人のほほえみは去らない」とありました。初盆を迎える人たちには、じーんと来る素敵な言葉ですね。

## はしづめ法一の活動レポート

No.2024 2021.8.22

発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず  
Tel 025-548-3628

通じないときは 090-5392-1961

E-mail hasiznyg\_0808@yahoo.co.jp

URL <http://www.hose1.jp/>



ブログ  
「ホーセの見  
てある記」は  
← こちら

橋爪法一

検索

# 春よ来い

## 第六七一回

## おもしろい話

やはり、今回も「おもしろい話」が生まれ、地元町内会の草刈りでのことでした。「おもしろい」というのは私のところの方言で、「おもしろい」という意味です。

地元町内会の今年二回目の草刈りは八月初の日曜日でした。日中はほとんど気温が上がるということで、草刈りは早朝の五時半からスタートしました。

参加者は二十数人。効率よく仕事をするために用水路、池の土手等など草刈りをするなればならない地域を各班で分けあいます。私は今回も代石池の土手、周回道路などを担当するグループの一人として仕事をしました。

早朝からとはいえ、この日も陽が当たれば気温はすぐに二五度を超えます。三〇分も経たないうちに汗が出てきました。途中で、二度ほど休憩をし、体を休めました。

土手、そして池の周回道路の草刈りが終わって二度目の休みになった時、「なんかおもしろい話、ないかね」と言ったのはMさんです。Mさんは前回の草刈りの休憩時間に、スマホの鳴き声に反応したサンコウチヨウのことを思い出したのでしようね。

私は、「別におもしろい話はねえでも、いま、Yさんがため池で泳いでもいいという旗の話をしていなくなったよ。旗は角屋さんの近くにあったがど」と答えたのですが、それが切っ掛けで、六〇年も前の水遊びのことがこの日の休憩時間の話題の中心となりました。

Yさんは私よりも少し年下です。ただ子ども時代の生活の仕方でも私と共通でした。角屋さん近くに掲げられた旗がどんなものであったかはわかりませんが、誰かが天候等から判断し、「きょうは泳いでもいいよ」という知らせをしたのでしよう。その旗が出たのを確認して、池に飛び込んだり、泳いだりして遊んだのだと思います。ため池で泳ぐにあたっては、保護者も

当番で監視活動をしていましたよ。

後日、Yさんに確認したところ、当時、代石池で泳ぐことができたのは中学生以上で、北側の土手の近くで東西方向に行ったり来たりしたとのことでした。私が虫場の「ヨドの池」で体験した、潜って黒い貝をとるような遊びはしなかったみたいです。で、小学生はどうしたか。遊び場はちゃんと用意されていました。代石池の南側にある小さな浅い池で遊んでいたんですね。

Yさんの旗の話の後、Nさんなどから思ってもよらないことを聞くことが出来ました。代石池だけでなく、長峰池など近くの池や笠島等の海へ泳ぎに行ったというのです。それも、子どもたちが耕運機に乗せてもらってです。もちろん、運転手は大人です。子どもたちのために大人もひと肌ぬいでくれたんですね。

誰かが、「今だったら、すぐ警察につかまるまでも、当時はその点、あまかったよね」と言いました。どれくらいの人数の子どもたちが耕運機の荷台に乗っていたかはわかりませんが、夏休みに、親たちの協力を得て、一〇数人がも離れた海にまで行っていたとはびっくりでした。

思い出話はどんどん広がります。耕運機の話が出たので、「そう言えば、うちのおやじは高田農業高校まで行って、耕運機の免許を取ってきたな」と言うと、Sさんが「うちは近くの学校のグラウンドなんかで免許取ったがねかな」。Mさんは、「耕運機の免許を取ると、百二十歳までのバイクにも乗れた」とも言いました。

この日、代石池の上空には白い雲がところどころにあり、それが水面に美しく映っていました。湖面ではフナでしようか、それとも鯉でしようか、ときどき水中から顔を出し、見事な波紋をつくりだしていました。代石池の周辺の木々が色づく頃、町内会ではもう一度、草刈りが行われます。

## よしかわ道の駅ライブに220人集う

吉川区では二〇数年8月11日に尾神岳で「山の上ライブ」が行われてきました。今年はやしかわ道の駅でのライブとなりました。この日は平日にもかかわらず220人ほどの人たちが集い、楽しみました。

今回も新型コロナ対策をしながらの取組です。地元の音楽グループの「ピアス」、県内外で活躍している「ラフベリー」と「ひなた」のみなさん、そして司会兼シンガーソングライターの小川エリさんが素敵な歌声を杜氏の郷広場に響かせました。

このうち「ラフベリー」のメンバーの一人は頸城区の出身です。この日はおじいちゃんも応援に来ておられました。「ラフベリー」の曲はすぐにでも踊りたくなるものが多いですね。ひとりの男性がずっと踊っていました。「ひなた」の歌は曲だけでなく歌詞もいいです。いつも聴き惚

れてしまいます。

「ピアス」は最近、「奈っちゃんのだこ焼きソング」など商業ソングにも挑戦していますが、この日はボカルのマコさん作詞作曲の新曲、「出会えて良かった」を披露しました。これも心に響く素敵な歌でした。

ライブの最後は、「ピアス」のボカルさん、「ラフベリー」、「ひなた」、小川エリさんが一緒に歌った、「上を向いて歩こう」でした。元気が出る歌でした。

下のイラストは「ラフベリー」が歌っているところです。



## ニュースフラッシュ

### 上越地域各消防署における空間放射線量率測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。

消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	8月11日(水)	8月18日(水)
上越南消防署	0.047	0.057
上越北消防署	0.053	0.040
新井消防署	0.057	0.057
頸北消防署	0.050	0.057
頸南消防署	0.060	0.057
東頸消防署	0.053	0.053
名立分遣所	0.050	0.067
高士分遣所	0.057	0.053